

平成30年度
褐毛和種の経営に関する調査報告書
【要約版】



平成31年2月
独立行政法人農畜産業振興機構

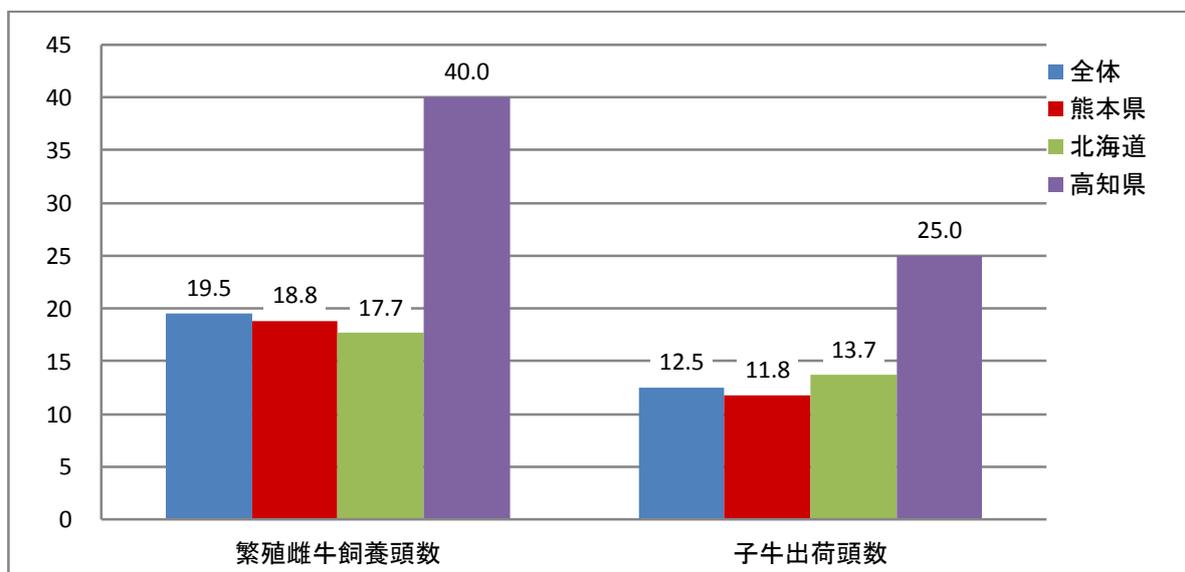
【要約版】

1. 褐毛和種繁殖経営

(1) 経営概況（1戸当たり）

調査対象経営体全体の平均の褐毛和種繁殖雌牛の飼養頭数は19.5頭、同子牛出荷頭数は12.5頭であった。これに対して、褐毛和種の代表的生産県である熊本県平均の飼養頭数は18.8頭、子牛出荷頭数は11.8頭であり、いずれも熊本県平均は全体平均とほぼ同等である（図1）。

図1 褐毛和種繁殖雌牛の飼養頭数、同子牛の出荷頭数（単位：頭）



農業収入をみると、全体平均では 22,801 千円、熊本県平均では 20,069 千円、北海道平均が 44,654 千円である。熊本県平均は全体平均よりも低く、全体平均の 88.0%であった。北海道は売上が大きく、熊本県よりも農業収入は大きくなっている。

しかし、肉用牛収入でみると、全体平均では 13,569 千円、熊本県平均では 14,180 千円であった。一方で、農業収入が高かった北海道は 8,263 千円に過ぎなかった。農業収入に占める肉用牛収入の割合は前年度とほぼ同様で全体平均では 59.5%であった。また、肉用牛収入に占める褐毛和種の割合は全体平均では 58.0%、熊本県平均では 52.8%、北海道平均が 100.0%であった（表 1）。

表 1 褐毛和種繁殖経営の農業収入

	農業収入 (千円)	肉用牛収入 (千円)	うち褐毛		
			農業収入に占める割合 (%)	和種収入 (千円)	肉用牛収入に占める割合 (%)
全体	22,801	13,569	59.5	7,874	58.0
熊本県	20,069	14,180	70.7	7,481	52.8
北海道	44,654	8,263	18.5	8,263	100.0
高知県	17,326	16,046	92.6	15,346	95.6

注 1 : 「肉用牛収入」、「褐毛和種収入」には補給金・補填金などは含まない。

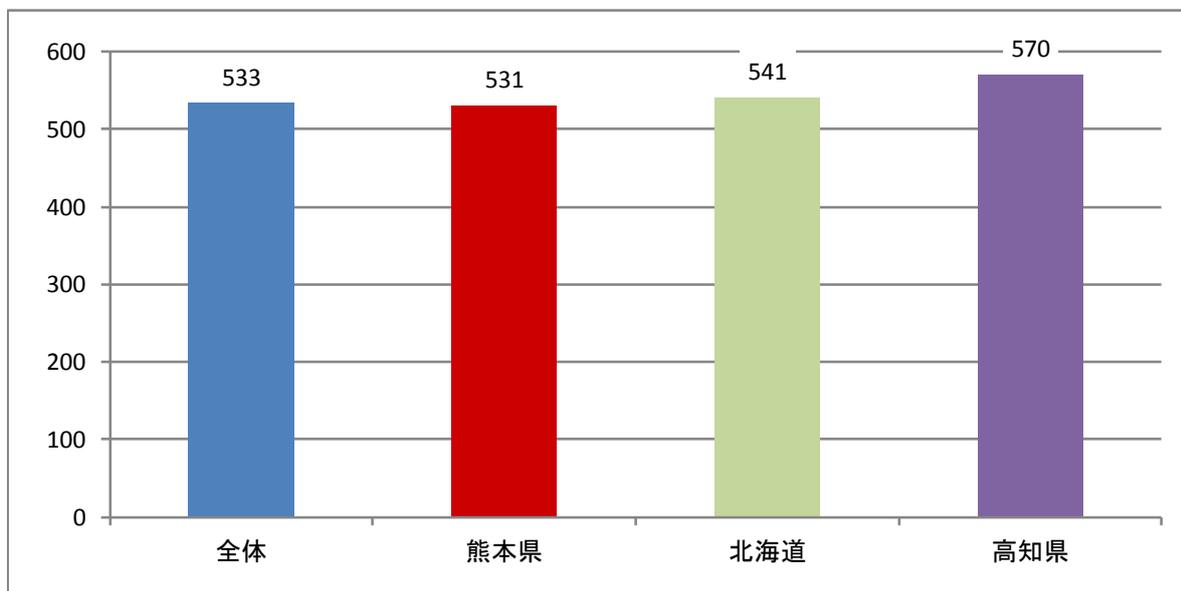
注 2 : 農業収入、肉用牛収入、褐毛和種収入は税込みの金額（以下同様）。

(2) 褐毛和種子牛生産費

褐毛和種の子牛1頭当たり生産費は、全体平均では533千円、熊本県平均では531千円、北海道が541千円である（図2）。熊本県平均の生産費は全体平均の生産費とほぼ同水準、北海道平均は全体平均より高くなった。

平成28年度の全体平均の褐毛和種の子牛1頭当たり生産費は561千円であり、29年度は前年度より4.9%下がっている。また、29年度の熊本県平均は531千円であり、29年度は前年度より6.7%下がっている（表2）。28年度に大きく上昇した生産費の水準は、29年度に入ると大きく下がり、25年度水準まで下がっている。

図2 褐毛和種の子牛生産費（1頭当たり）（単位：千円）



注1：生産費は税込みの金額（以下同様）。

表2 褐毛和種の子牛生産費（1頭当たり）（単位：千円、%）

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
全体	533	537	521	561	533
前年比	—	100.8	97.0	107.7	95.1
熊本県	521	524	522	569	531
前年比	—	100.6	99.6	109.0	93.3

褐毛和種の子牛1頭当たり生産費を構成する費用の内訳は、全体平均では、飼料費が160千円（30.0%）で最も多く、次いで、減価償却費87千円（16.3%）、労働費63千円（11.7%）、物件税及び公課諸負担50千円（9.4%）、水道光熱費29千円（5.4%）となっている（表3）。

熊本県平均の内訳は、飼料費が164千円（30.9%）、減価償却費86千円（16.2%）、労働費57千円（10.7%）、物件税及び公課諸負担53千円（9.9%）水道光熱費31千円（5.8%）となっており、全体平均と同程度となっている。

北海道平均は、飼料費が113千円（20.9%）、減価償却費113千円（20.8%）、労働費103千円（19.0%）、賃借料及び料金101千円（18.7%）となっている。

表3 褐毛和種の子牛1頭当たり生産費（地域別実績）（単位：円）

	地域別			
	全体	熊本県	北海道	高知県
調査対象農家数	26	22	3	1
飼料費	160,040	164,030	113,204	212,760
うち購入飼料費	138,213	143,506	74,552	212,760
うち自給飼料費	21,827	20,524	38,653	0
敷料費	4,712	5,019	4,030	0
労働費	62,662	56,772	102,732	72,018
うち家族労働費	58,553	51,917	102,732	72,018
うち雇用労働費	4,109	4,856	0	0
獣医師料及び医薬品費	15,544	16,322	12,162	8,560
水道光熱費	28,564	30,518	23,012	2,240
種付費	20,041	19,582	15,577	43,520
減価償却費	87,205	85,967	112,543	38,440
うち家畜	37,796	37,434	53,051	0
うち建物費	17,074	19,132	7,678	0
うち自動車・農機具費	32,072	29,401	49,531	38,440
うち草地	263	0	2,282	0
修繕費	26,188	28,003	21,606	0
うち建物費	7,301	8,578	372	0
うち自動車・農機具費	18,886	19,425	21,234	0
その他諸材料費	23,807	22,710	19,835	59,840
賃借料及び料金	26,242	14,825	101,331	52,160
物件税及び公課諸負担	50,057	52,762	37,558	28,040
その他	10,943	12,780	1,125	0
支払利子	3,522	2,966	8,767	0
支払地代	9,167	5,058	42,355	0
生産費	533,398	530,643	541,241	570,498

注：本調査の生産費の算定式は既に示した通りである（5頁参照）。生産費は当期生産費用に期首飼養牛評価額、期中成牛振替評価額、期末飼養牛評価額の各生産費用要素を加味したものになっている。したがって各費用項目の合計は生産費と必ずしも一致しない。（以下同様）

1頭当たり生産費を飼養規模別にみると20～29頭の階層が最も低く494千円となった。次いで、～9頭の階層が518千円、30頭以上の階層で551千円、最も高かったのは10～19頭の階層で561千円となった（表4）。

表4 褐毛和種の子牛1頭当たり生産費（飼養規模別実績）（単位：戸、円）

	飼養規模別			
	～9頭	10～19頭	20～29頭	30頭以上
調査対象農家数	6	9	6	5
飼料費	175,313	157,153	140,923	169,850
うち購入飼料費	148,056	138,671	128,243	137,543
うち自給飼料費	27,257	18,482	12,680	32,306
敷料費	5,746	3,717	5,479	4,343
労働費	59,485	50,357	79,612	68,283
うち家族労働費	56,291	42,630	79,612	64,660
うち雇用労働費	3,194	7,728	0	3,623
獣医師料及び医薬品費	19,086	16,289	11,245	15,111
水道光熱費	31,118	33,478	21,956	24,586
種付費	7,750	15,099	18,032	46,097
減価償却費	76,860	102,017	89,918	69,702
うち家畜	22,259	32,442	71,399	25,754
うち建物費	12,414	32,970	6,873	6,297
うち自動車・農機具費	42,187	36,384	11,647	36,682
うち草地	0	222	0	969
修繕費	32,253	22,452	24,407	27,771
うち建物費	10,483	7,778	4,427	6,073
うち自動車・農機具費	21,770	14,673	19,979	21,698
その他諸材料費	17,506	37,934	12,433	19,587
賃借料及び料金	28,114	24,544	12,521	43,518
物件税及び公課諸負担	47,935	60,043	34,198	53,656
その他	18,762	7,231	13,879	4,719
支払利子	903	5,138	2,645	4,806
支払地代	9,582	15,355	1,180	7,116
生産費	517,751	560,624	493,658	550,859

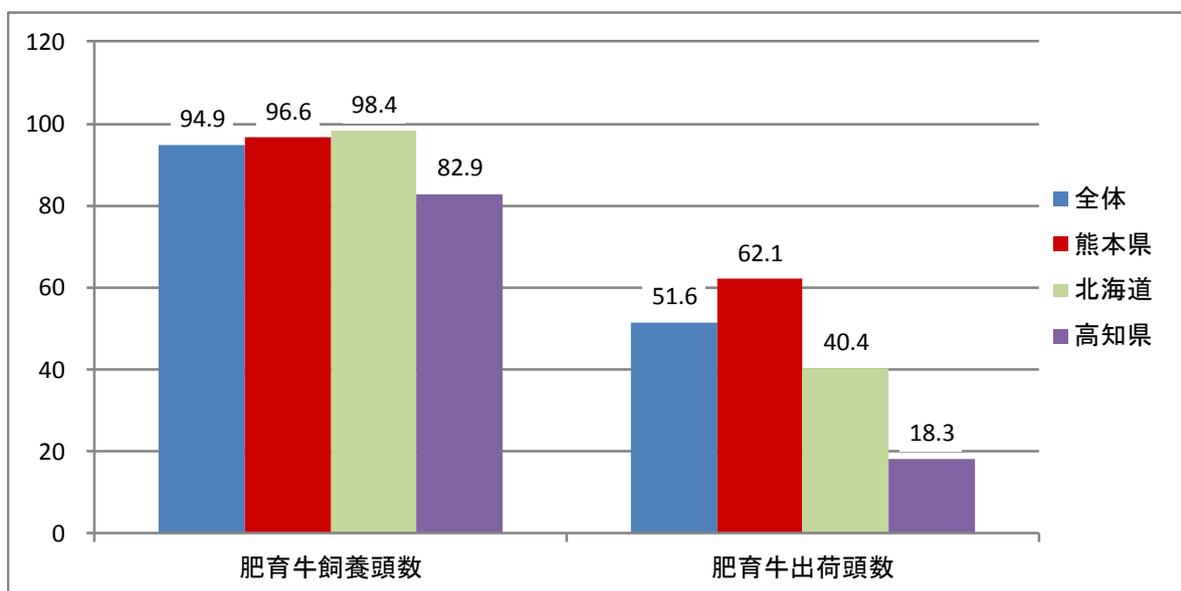
2. 褐毛和種肥育経営

(1) 経営概況（1戸当たり）

全体平均の褐毛和種肥育牛の飼養頭数は94.9頭、出荷頭数は51.6頭であった。熊本県平均の肥育牛飼養頭数は96.6頭、肥育牛出荷頭数は62.1頭であり、出荷頭数では熊本県平均が全体平均を大きく上回っている。これに対して北海道は飼養頭数が98.4頭と3地域のトップであるが、出荷頭数は40.4頭と熊本県を下回った。高知県は飼養頭数が82.9頭、出荷頭数が18.3頭と全体水準を大きく下回った（図3）。

図3 褐毛和種肥育牛の飼養頭数、同肥育牛の出荷頭数

（単位：頭）



農業収入をみると、全体平均では 78,697 千円、熊本県平均では 90,404 千円であり、熊本県平均は全体平均より高い水準であった。全体平均の肉用牛収入は 70,154 千円、褐毛和種収入 59,570 千円に対し、熊本県平均は肉用牛収入が 85,247 千円、褐毛和種収入が 73,850 千円と共に上回っている。これに対して北海道平均の農業収入は 73,294 千円、肉用牛収入が 49,070 千円、褐毛和種収入は 42,767 千円と全体平均を下回っている。高知県平均も同様に肉用牛収入が 28,590 千円、褐毛和種収入は 16,313 千円となっており、北海道平均より更に低い水準となっている（表 5）。

表 5 褐毛和種肥育経営の農業収入

	農業収入 (千円)	肉用牛収入 (千円)	農業収入に 占める割合 (%)	うち褐毛 和種収入	肉用牛収入に 占める割合
				(千円)	(%)
全体	78,697	70,154	89.1	59,570	84.9
熊本県	90,404	85,247	94.3	73,850	86.6
北海道	73,294	49,070	66.9	42,767	87.2
高知県	32,770	28,590	87.2	16,313	57.1

注：「肉用牛収入」、「褐毛和種収入」には補給金・補填金などは含まない。

(2) 褐毛和種肥育牛の生産費

褐毛和種肥育牛 1 頭当たりの生産費は、全体平均では 1,049 千円、熊本県平均では 1,099 千円であり、北海道平均が 1,039 千円、高知県平均が 838 千円であった。全体平均と比較すると熊本県平均が 50 千円高く、北海道平均は 10 千円高く、高知県平均は 211 千円低い結果となっている（図 4）。

1 頭当たり生産費は、前年度と比較すると、全体で 6.9%増加、熊本県で 11.0%増加している（表 6）。

図 4 褐毛和種肥育牛 1 頭当たりの生産費 (単位：千円)

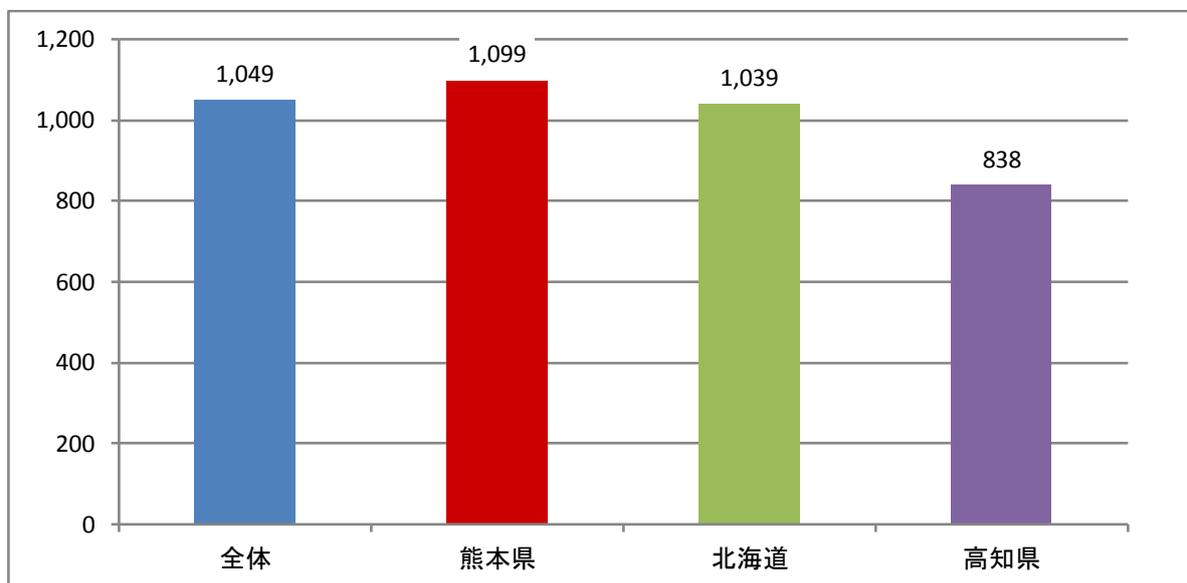


表 6 褐毛和種肥育牛 1 頭当たりの生産費 (単位：千円、%)

	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
全体	772	836	911	981	1,049
前年比	—	108.3	109.0	107.7	106.9
熊本県	738	858	933	990	1,099
前年比	—	116.3	108.7	106.1	111.0

褐毛和種肥育牛 1 頭当たりの生産費の内訳は、全体平均では、もと畜費が最も高く 511 千円（48.7%）、次いで、飼料費 314 千円（29.9%）、労働費 59 千円（5.6%）、減価償却費 44 千円（4.2%）、物件税及び公課諸負担 44 千円（4.2%）となっている。熊本県平均でも同じ傾向にあり、もと畜費 607 千円（55.3%）、飼料費 271 千円（24.7%）、労働費 58 千円（5.3%）、物件税及び公課諸負担 38 千円（3.5%）、減価償却費 35 千円（3.2%）の順となっている。熊本県平均は全体平均に比べ、もと畜が高く、飼料費、物件税及び公課諸負担、減価償却費が低くなっている（表 7）。

北海道平均は、もと畜費 400 千円（38.4%）、飼料費 388 千円（37.4%）、減価償却費 74 千円（7.1%）、物件税及び公課諸負担 69 千円（6.7%）、賃借料及び料金 57 千円（5.5%）であり、全体平均や熊本県平均と比べて、もと畜費が低くなっている。

高知県平均の生産費は、飼料費 410 千円（48.9%）、もと畜費 216 千円（25.8%）、労働費 83 千円（9.9%）、減価償却費 49 千円（5.8%）、賃借料及び料金 44 千円（5.2%）となっており、もと畜費が全体平均、熊本県に比べて低くなっている。

飼養規模別にみると、30～49 頭の階層は 883 千円、50～99 頭の階層は 1,010 千円、100 頭以上の階層は 1,180 千円である。

もと畜費は 30～49 頭の階層で 344 千円（38.9%）、50～99 頭の階層で 532 千円（52.7%）、100 頭以上の階層で 550 千円（46.6%）である。一方、飼料費では 100 頭以上の階層が 356 千円と最も高かった（表 8）。

表7 褐毛和種肥育牛1頭当たりの生産費(地域別実績) (単位：戸、円)

	地域別			
	全体	熊本県	北海道	高知県
調査対象農家数	27	18	5	4
飼料費	313,618	271,457	388,465	409,785
うち購入飼料費	286,923	257,784	311,278	387,608
うち自給飼料費	26,695	13,673	77,187	22,177
敷料費	12,294	11,196	20,885	6,500
労働費	58,792	58,050	42,160	82,921
うち家族労働費	51,835	52,643	42,160	60,295
うち雇用労働費	6,957	5,407	0	22,626
もと畜費	510,719	607,145	399,571	215,736
獣医師料及び医薬品費	12,249	15,804	1,264	9,983
水道光熱費・燃料費	23,949	22,424	25,143	29,314
減価償却費	43,998	34,607	73,798	49,004
うち家畜	17,912	14,735	32,167	14,390
うち建物	9,369	8,216	18,488	3,162
うち自動車・農機具	16,636	11,656	22,710	31,452
うち草地	80	0	433	0
修繕費	27,374	25,710	32,550	28,394
うち建物	10,198	10,803	8,455	9,653
うち自動車・農機具	17,176	14,907	24,096	18,741
その他諸材料費	18,660	15,577	12,838	39,812
賃借料及び料金	20,661	5,344	57,337	43,742
物件税及び公課諸負担	43,797	38,037	69,453	37,647
その他	7,576	10,793	0	2,568
支払利子	8,986	11,347	4,433	4,053
支払地代	10,683	10,708	16,448	3,361
生産費	1,048,959	1,098,517	1,039,492	837,779

表8 褐毛和種肥育牛1頭当たりの生産費(飼養規模別実績) (単位：戸、円)

	飼養規模別			
	～29頭	30～49頭	50～99頭	100頭以上
調査対象農家数	1	5	12	9
飼料費	257,581	329,114	279,859	356,249
うち購入飼料費	233,075	323,690	251,767	319,355
うち自給飼料費	24,506	5,424	28,092	36,893
敷料費	7,500	16,030	12,177	10,908
労働費	5,345	40,632	61,777	70,840
うち家族労働費	4,140	38,780	52,977	62,866
うち雇用労働費	1,204	1,852	8,801	7,974
もと畜費	739,584	343,598	532,047	549,697
獣医師料及び医薬品費	8,603	3,066	15,876	12,921
水道光熱費・燃料費	27,883	24,007	23,905	23,537
減価償却費	23,665	52,063	29,629	60,934
うち家畜	0	26,911	11,407	23,576
うち建物	233	7,976	6,957	14,375
うち自動車・農機具	23,431	17,176	11,265	22,743
うち草地	0	0	0	241
修繕費	13,169	16,057	32,374	28,574
うち建物	974	2,812	13,396	11,063
うち自動車・農機具	12,194	13,245	18,978	17,511
その他諸材料費	9,953	21,794	19,577	16,665
賃借料及び料金	0	28,597	18,145	21,902
物件税及び公課諸負担	55,123	43,376	37,858	50,690
その他	9,756	12,321	5,222	7,834
支払利子	16,136	4,882	9,652	9,585
支払地代	12,795	7,965	8,836	14,421
生産費	1,170,068	883,422	1,009,888	1,179,561